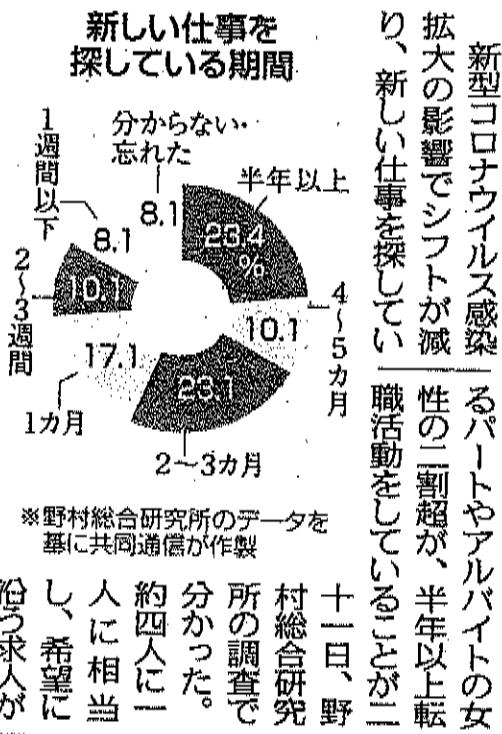


11/22号

転職活動半年以上2割超

パートやバイトの女性

コロナ影響



十一日、野村総合研究所の調査で、約四人に一人に相当分かった。沿う求人に対する希望は、非常に多い。

新型コロナウイルス感染拡大の影響でシフトが減り、新しい仕事を探している職活動をしている」とが二

少なく、応募しても不採用になるなど、厳しい状況が浮き彫りになった。

今年八月、パートやアルバイトで働く「十五十九歳の女性のうち、コロナの影響でシフトが減り転職の意向がある人を対象に調査。全国の一千六十人から回答を得た。

している女性は31・2%。転職活動期間が「六ヶ月くらいまたはそれ以上」が23・4%、「四~五ヶ月ぐらいい」が10・1%、「一二~三ヶ月くらい」が23・1%だった。

仕事探しの苦労を複数回答で尋ねると「希望する条件に合う人が見つからない」が70・2%で最多。

「新しい仕事を探す意欲を維持するのが難しい」が35・5%、「応募しても採用されない」が26・6%と続いた。

転職希望はあるものの仕事を探していない女性にその理由を尋ねると、求人の少なさや、収入のない期間が生じると困るなどの回答が上位を占めた。野村総研は「雇用移動の円滑化には、資格取得や職業訓練と合わせて、それに対する経済的支援の強化が有効だ」と指摘している。